

講義&ワーク・ショップ コロナ禍の中をどう生きるか 私たちを取り巻く社会課題への気づき (with Corona)

私たちは、今、世界中に広がっているコロナ禍の中にいます。この事は私たちの生活に「自粛」や「孤立」等と言った日常の行動に制限のある生活を送らなければならないということです。

今回のティーンズ・スクエアでは、このコロナ禍が中高生の日常生活においてどのような影響を与えているかについて、情報や気持ちを共有し、これからの with Corona 下における生き方などに関し、外部講師を招き、講義とワーク・ショップを通じて考えを深めていきます。

高校生の日常や将来にとって、仲間との交友、クラブ活動、アルバイト、居場所、更には受験や就職などについて、互いの思いや考えを深め、この機会を通じ中高生世代の社会とのつながりへの視点、社会参画への意識付けができればと思います。

実施に際しては、予防対策として、検温、手指消毒、ソーシャル・ディスタンスの確保、換気やマスク、または、フェイス・シールド着用環境を完備します。どうぞ、ご参加ください。

参考値 新型コロナ感染者数 (2020年9月16日現在: Google より)

全世界: 感染者 約 29,400,000 人	回復者 約 20,000,000 人	死亡者 約 931,000 人
日本: 感染者 約 00,076,000 人	回復者 約 00,068,000 人	死亡者 約 001,500 人

日時: **11月1日(日) 17:00~19:30**

会場: 港区立高輪子ども中高生プラザ 4階ホール

定員: 中高生15名 (大人の方も興味がありましたら、覗いてください。)

事前予約が必要です。人数に制限があります。

内容: ① 17:00~18:30 講義&ワーク・ショップ (コロナ禍の中をどう生きるか)
※途中で休憩を入れます。

② 18:30~19:30 振り返り・シェアリング

③ 19:30 終了

講師: 鈴木洋一氏 (Wake up Japan 代表理事) <https://wakeupjapan.jimdofree.com/>

講師略歴

学生時代に模擬国連や日本国際連合学生連盟、国際ロータリーに参加し、G8に向けた政策提言を行う。学習院大学卒業後、マレーシアにて青少年向け環境啓発活動を行う。2009年より国際NGO オックスファムにて、青少年及びムーブメントづくりに従事。2016年 Wake Up Japan を立ち上げる。2017年から国際NGO フリー・ザ・チルドレンにて、ユースエンゲージメント・アドバイザーを務める。

参加費: 無料

10月1日(木)受付開始 (電話申込奨励)

直接来館か電話で下記に申込んでください。(事前予約が必要)

◎申込先: 高輪子ども中高生プラザ

◎電話: 03-3443-1555

◎受付時間: 10時00分~19時30分

◎申込: 氏名、学年、連絡先をお伝えください。

◎担当: 網中

◎本行事の運営ボランティアを求めています。

